



江別市生涯学習推進協議会 令和4年度総会を終えて

江別市生涯学習推進協議会

会長 松山 和子

会員の皆様にはコロナウイルスの感染防止対策を取りながらの日々、「健勝でお過ごしのこととお喜び申し上げます。」

令和4年5月20日、江別市生涯学習推進協議会会員の皆様のご協力のもと、今年度の総会を無事に終えることができました。各団体の活動の制限や、対面での活動の自粛など多くの制限の中で、暮らしながら、ワクチン接種の効果や感染対策に向き合う努力の延長線上にある総会において多くの会員団体の皆様の参加をいただいたことは、何よりもうれしかったことでした。ありがとうございました。

総会においてご承認いただいた計画に基づき肅々と各理事の皆様とともに3つの委員会にて今年度の事業を推進してまいります。

令和4年という年は、コロナウイルスの感染状況が、おさまりを見せない波状の感染者数の増減が続く中、江別では近年にない大雪が始まり、離れたところとはいえ戦争が始まり、と心穏やかな日々を希求する毎日になっています。正しい知識を持つことが、いたずらに恐れるばかりの不安から救われる方法の1つではないかと思うのですが、正しいということは立場を変えると全く違って見えてきます。そもそも「正しい知識」とは何か、その根拠は何かと自問し、多くの情報に流



江別市生涯学習推進協議会

されないことも大切なことかもしれません。自己研鑽に他ならないということになりそうです。生涯学習の根底にある「学び」の大切さがそこにあるように思います。社会教育、家庭教育、学校教育の3つの教育環境の輪が相互に補完しながら、それぞれが充実した環境になることも重要に思います。

参画いただいている各団体の皆様の、日々の努力と発露される活動がその広がりをもって市民活動に貢献していることは言うまでもないことです。コロナウイルスの感染状況は現在もまだ終息には遠い状況ですが、対面で学ぶ、話す、行動することにコロナウイルスの感染防止という中で改めてオンラインでの学習にはない大切なことに気が付いたようにも思います。

今年度の生涯学習推進協議会の各事業にどうぞご尽力いただ

き、ご参加いただけますようお願い申し上げます。皆様のご活躍とご健康をご祈念申し上げます。

総務委員会

総務委員長 齊藤 徹

当委員会は、協議会の運営、リレー講座の開催と、会員が近隣都市の生涯学習の取り組みを研修する視察を担当しています。就任2年目の各委員は、昨年の実施経験を生かして創意工夫しながら準備しています。

今年度のリレー講座は9月2日、9日、16日の金曜日、午後6時30分から江別市民会館で開催する予定です。全体テーマは参加者から希望の多い歴史分野として、昨年に続き「江別を知るタイムトラベル」です。「江別の屯田兵」、「開拓と土づくり」、「北越殖民社と関矢マリ子」について、講師から詳しく講演していただきますので、今年度は時間を30分延長して2時間の講座とします。

視察研修については、昨年はコロナ禍の状況から半日の限定実施でしたが、今年度もコロナ感染の状況に柔軟に対応しながら、協議会事務局とともに視察自治体の選定と視察内容の検討を行っています。

事業委員会

事業委員長 原子 理香

今年度も委員長を務めさせていただきましたことになりました原子と申します。引き続き事務局や事業委員の方々の連絡を取りながら進めてまいります。

2つの事業のうち「支援事業」について、昨年度は三か所からの募集があり、二十四万円の支援を行うことができました。今年度も例年通り募集を行います。市民のみならずの取り組みに対して可能な限り支援できるように検討してまいります。

昨年度は急ぎ中止になりましたが、今年も「ら・ら・らフェスティバル」の開催を予定しております。生涯学習活動の日ごろの成果を発表できる場として開催しております。今年度は例年の時期の令和4年9月4日(日)に開催を予定しています。但し、時間は13時から15時までの開催となります。「コロナの対策を十分にとり、持ち帰りのみとなりますが、軽食販売を行います。参加団体の皆様には大変お手数をお掛け致しますが、何卒ご協力をお願い申し上げます。

最後に、江別市民としてこの仕事で自分自身の今後の糧となると思っております。皆様のアドバイスを頂きながら役職をこなしてまいります。ご教授の程、宜しくお願い致します。

広報委員会

広報委員長 西懸 昭子

日頃より加盟団体の皆さんには活動の様子・紹介などの記事提供をいただき、ありがとうございます。

今年度の広報委員会は、コロナ禍の影響で昨年度も年3回の発行となつてしまいましたが、「ら・ら・ら」ですが、当年は4回発行に努めたいと思います。

また、当会発足とともに歩んできた「ら・ら・ら」が年度内に「100号」を迎えます。つきま

しては、特集号としてこれから6名のメンバーと工夫して、加盟団体の皆さんやお手に取られた皆さんと「100号」を振り返られるような内容に致したく努めたいと思います。

併せてHPいつでもご利用しやすく、最新情報が発信されている

よう管理・運営いたします。まだまだ予断できない状況ではありますが、加盟団体の皆さんが活発に活動されている様子を誌面で紹介できることに変わり、生涯学習の「輪」が広がりますよう今年度もご協力よりしくお願いいたします。

Lifelong learning

ら・ら・らフェスティバル

できること、やりたいことを見つけよう!

江別市生涯学習推進協議会では、会員の日頃の活動成果を市民の皆さんに発表し、体験していただく場として、「ら・ら・らフェスティバル」を開催します。

ステージ発表やさまざまな体験ブースがありますので、ぜひあなたのやりたい生涯学習を見つけにいらしてください!

◇日 時: 令和4年9月4日(日) 13:00~15:00
 ◇会 場: 野幌公民館(野幌町13番地の6)
 ◇入場料: 無料
 ◇申 込: 事前申し込み不要。直接会場にお越しください。
 ◇主 催: 江別市生涯学習推進協議会

<ステージ発表>

- 語り・ひとり芝居ぐるーぷ うるうる亭によるえべつ俄(にわか)
- 子ども文化ネットワーク・江別による活動紹介
- 江別まっことええ&北海道情報大学によるYOSAKOIソーラン踊り

<体験ブース>親子で折り紙・昔遊び体験、ボードゲームあそび、筆ペン講座、3B体操 ほか

※展示やカフェ笑くぼの軽食販売(持ち帰りのみ)も!

令和4年度 生涯学習リレー講座

<えべつ市民カレッジ・道民カレッジ連携講座>

生涯学習に関するテーマで、専門の講師をお招きし、全3回の講座を開催します。

今回は、「江別を知るタイムトラベル」と題し、江別の歴史についてお話します。どなたでも参加いただけますので、事前にお申込みの上、ぜひお気軽にお越しください。

<講座1>「江別の屯田兵」
 9月2日(金) 18:30~20:30
 講師: 屯田資料館解説員 龍本 英世 氏

<講座2>「開拓と土づくり」
 9月9日(金) 18:30~20:30
 講師: 株式会社ナラ工業代表取締役・NPO法人えべつ協働ねとわく理事長 奈良 幸則 氏

<講座3>「北越殖民社と関矢マリ子」
 9月16日(金) 18:30~20:30
 講師: 札幌女性史研究会 前代表 西田 秀子 氏

◇会場 江別市民会館21号室(江別市高砂町6)
 ◇定員 各回先着60名
 ◇申込 下記事務局に電話、FAX、メールなどで申し込み。
 ◇主催 江別市生涯学習推進協議会

これからのイベント

◆江別生涯学習インストラクターの会 (連絡先/松山:011-383-5751)

- 絵本読み人養成講座
日時/令和4年8月25日(木)10:00~11:30
場所/市民交流施設「ぶらっと」
講師/児童図書相談士 松山 和子 氏
参加料/500円
定員/10名

○川柳を作ってみませんか

- 日時/令和4年10月29日(土)10:00~11:30
場所/市民交流施設「ぶらっと」
講師/北海道川柳連盟副会長 浪越 靖政 氏
参加料/500円
定員/15名

○親子で遊ぼう☆ヒントがいっぱい

- 日時/令和5年1月28日(土)10:30~11:30
場所/野幌公民館 和室1・2号
講師/風の子文庫副代表 片桐 亜結子 氏
参加料/無料
定員/親子10組

◆江別市女性団体協議会 (連絡先/鈴木:011-385-3152)

- 「第70回江別市女性大会」「野幌女性協学習会」兼「石狩管内女性大会」
日時/令和4年9月2日(金)10:00~(受付9:30~)
場所/野幌公民館 ホール
参加費/無料
内容/「感謝〜私たちが築いた歩みを未来に〜」をテーマに、映画「大地の侍」の上映、学校法人札幌学院大学理事長 安孫子 建雄 氏による講演会「故郷を想う」、宮武 玲子 氏のピアノ演奏によるミニコンサートなどを予定しています。

○第43回えべつ女性協まつり

- 日時/令和4年10月2日(日)10:00~(受付9:30~)
場所/江別市民会館 大ホール
参加費/大人500円、小・中学生100円
内容/会員相互の親睦と交流を図り、日頃の練習の成果を舞台上で発表します。フラダンス、舞踊、カラオケ、太極拳、剣詩舞、ヒップホップ、中国武術ほか。オープニングには「大麻プラスバンド」(小学生)が出演します。

◆おはなしなあに(連絡先/松山:011-383-5751)

- ちびっこ図書まつり
日時/令和4年10月8日(土)10:00~11:30
場所/大麻公民館2階研修室3号

◆江別美術協会(連絡先/吉田:011-383-9103)

- 第51回江別美術協会会員展
日程/令和4年9月14日(水)~9月25日(日)
場所/江別市セラミックアートセンター
内容/会員の小品から大作までの作品展示及び年間の研修部企画に出席した作品展示。

○第48回江別美術協会チャリティ小作品展

- 日程/令和4年11月21日(月)~11月28日(月)
場所/大麻公民館 ギャラリー
内容/会員の小作品絵画販売。販売代金の2割を社会福祉協議会に寄附します。

◆MOA美術文化サークル (連絡先/向:011-383-3266)

- 江別児童作品展
日程/令和4年10月22日(土)~10月23日(日)
場所/江別市セラミックアートセンター
内容/江別市内小学校児童の絵画作品・書写作品の応募、作品展示の開催及び優秀作品の全国展推薦。

「三十年間の集大成!!三十年間チームに関わって下さった全ての人に感謝を込めて、その人達を代表して踊ろう!」、メンバー全員の胸に刻まれている思いを言葉にして、六月、三年振りのYOSAKOIソーラン祭りに臨みました。

「ここに至るまでの三年間は祭り中止、イベントも中止。それ以上にどかしかったことは、大学のサークル活動やチーム練習ができなかったことです。仕方がないことであり、最善の策であるご理解しながら、踊りたいけど踊れない、メンバーの心にぽっかりと大きな穴が開いてしまいました。」



江別まつことええ&北海道情報大学 代表 柏木 真紀子

『ありがとう』チーム結成三十周年

「まっことええぜよ」ホームページ



いざ祭りの開催となっても、いったん下がったモチベーションを取り戻すことは難しく、メンバー数は減少し、初めて四十名を下回りました。でも、ありがたいことにその四十名は最強でした。励まし合い支え合いながら、苦しい時を乗り越えました。だからこそ、大通りのステージから見た景色、戻って来れた感動は忘れられません。

今年の演舞テーマは「まっことええぜよ」。踊りを通して、お互いがんばろうというフアイトを届けたいと願い、このテーマに決めました。しかし逆に、応援の皆様から、「まっことええぜよ、おめでとう!」「まっことええぜよ、かっこいい!」とたくさん温かいエールを受け取りました。祭りの最後に、チームが一つの輪になった時、今年は、まっことええぜよな姿を観てもらった。来年はメンバー数を増やして、新たな高い目標に向かっていこう!という声飛び交いました。歴史と伝統が繋がったと感じた瞬間でした。

第二部は、学校法人札幌学院大学理事長 安孫子建雄氏による「故郷を想う」のご講演をいただきます。「永い人間の歴史を見ても今は急速な変化の時代になっていきます。私たちがこれまで歩んできた人生はどこへ行ってしまったのでしょうか?振り返って私たちがどこから来たのでしょうか。それが故郷なのか?考えてみたいと思います。」と綴っていただいております。

ミニコンサートでは、宮武玲子さんによるピアノで、故郷にちなんだ懐かしい童謡唱歌メドレーを演奏していただきます。

第一部では、1956年に制作された北海道開拓の映画「大地の侍」を上映いたします。北海道開拓は、明治に政府が誕生し、1869年に蝦夷地から北海道に改称し、明治維新で「禄」を失った武士たちが想像を絶する苦難に耐え、立ち上がる困難にも立ち向かいながら、この広大な大地を切り拓いてきた初期の北海道の歴史を知ることができ、貴重な映画となっております。是非ご覧いただきたいと思っております。

大会テーマ 感謝〜私たちが築いた歩みを未来に〜

江別市女性団体協議会 会長 工藤 多希子

第70回江別市女性大会 「野幌女性協学習会」兼「石狩管内女性大会」

えべつ「女性協」第103号



私たちは、地域に根差した様々な視点に立ち、「誰も取り残さない社会の大切さを学んでまいりました。その経験と力を生かして、ぬくもりのある地域社会づくりを目指し、本大会を開催いたします。多くの皆様のご参加をお待ちしております。



NPO法人 シェロクリ

理事長 佐藤 誠一

NPO法人 シェロクリは、前団体「えべつ未来コミュニティ」の継続可能な活動を行うため、令和4年3月29日に法人化をいたしました。

当法人は、江別市内における地域活動やボランティア活動を支える地域コミュニティの運営に関する事業を行い、まちづくりのICT化、地域の活性化を推進し、豊かな地域社会の実現に寄与することを目的としています。

初年度は、当法人の目的に賛同していただける非営利団体に対して、①電話・ファックスから「ラインワークス」へ、②コロナ禍にはグループウェアが必須、サイボウズ

「シェロクリ」ホームページ



0800-608114186
https://shezokuri.com

「ガールーン」等を人数900名限定で無償提供します。お気軽にお問い合わせください。



まなぼう Vol.15

江別市家庭問題研究会 原 理香

家庭問題研究会は、研修や相談活動を通じて人間関係や親子問題などの様々な心の問題に取り組んでいます。「コロナ禍で、多くの方々が不安な日々を過ごしている中、少しでもその気持ちをとり除くことができるように活動しています。」

生涯学習推進協議会のホームページでは、過去の各種事業の様子や、これからのイベントのスケジュールが見られます。QRコードからご覧ください。



《編集後記》

異常気象が常態化してきた昨今、皆さまお元氣にお過ごしですか?熱中症の初期症状に気づいたら、「涼しい場所に移動」「体を冷却」「水分補給の3つが同時に必要です。」大切なかけがえのない命を守るため、熱中症対策を忘れずに、そして人と人の交流、適度な運動、笑いのある生活を心掛け、残りの夏を乗り切りましょう。

伊藤 祐子

手話をまなぼう



「頭が痛い」

「QRコードをスマートフォン・タブレット等のQRコードリーダーで読み取っていただくと、手話の動画がご覧いただけます。今回は病院で薬や症状に役立つ手話です。」